

大連防日報第三六三號 大連灣防備隊

三十八年十二月二十五日正午

南三山島燈台及哨隊間電話昨日開通云々

昨二十四日午後六時十五分發鎮海灣防備隊司令廣電報

軍務局

昨職先任將校事務引継了り  
昨日午後五時將旗、  
撤去赴任、途之就り

「インダストリ」及旅港六號汽船昨日午後三時十五分入渠  
修理、為ノ旅順ヨリ入港

翌早九午前五時佐世保着

小林大使一行、來ルニ二十日午後二時着港直々棧橋より乘車旅

一陸軍運送船及商船出入港丸、如シ

二十日三時午後 出 米山、佐渡、丹後、立山、五観音、福山(以上内地)

入 中津、宇品、北観音、大台、旺洋、明保、  
出 三琴平(内地)、  
入 高船、交通、平安、振陽、  
出 高船、三盛運

入 高船、赤賀、友保、小離、辰、勝山、大孤山、  
出 高船、赤賀、友保、小離、辰、勝山、大孤山、

大連防日報第三六四號 大連 灣 防 備 隊

三十八年五月二十六日正午

一 涼流水雷発見

陸軍運送船務部九船長報告云船ハ五月二十三日午前八時  
五十分東経百二十三度七分北緯三十七度五十三分三十分(山東高  
南燈台ノ北東北三十五度)ノ所ニ於テ赤色四角錐形ノ涼流水  
雷一個ヲ発見シタリ依テ目標トシテ赤色四角錐一個ヲ降シ置キ

供覽



一 遼東陸軍病院ヨリ九ノ通報アリ

二十日午後二時大連兵站病院ヲ閉鎖シ其跡ニ第一遼東陸軍  
病院ヲ開設致シ其間ハ及所ニ通報アリ也  
遼東陸軍病院旅順分院ヲ開設致シ其跡ニ第一  
遼東陸軍病院旅順分院ヲ開設致シ其跡ニ第一

軍務局

一 由良川九ノ前十時高地ニ向テ旅順

一 陸軍運送船及商船出入薮元ノ如シ

五月廿五日午後 出 因幡 武揚 讚岐 鎌倉 五原 (以上内地)

水路部

五月廿六日午前 出 近江 日野 三河 三河 三河 (以上内地)



(訂正) 昨日防報第五項中小林大使ト記ハ 小林大使ノ誤記

供覽



大連防日報第三六五號

大連灣防備隊

三十八年十二月二十七日正午

大阪商船會社之雁船獨逸汽船タイフ號(總噸數一六七九噸)  
大連大阪往復特許

軍務局

一昨二十六日午後二時五十分營口發其倉陸揮中佐電報

小村大使一行、旅順之寄、トニ決定セラレタリ

一由良川丸二十六日午後二時旅順ヨリ入港、明二十八日午前十時儘  
保三向出港、豫定

一陸揮運送船及商船出入港九ノ如シ

十二月十六日午後

出香川、志賀浦、芙蓉、天津、加賀、御室、  
入土佐、若狭、  
吉林(以內地)、(商船)八永田

十二月十七日午前

出河内、勝山(以上内地)、  
入須磨、孟買、乾坤、三琴平、其屋北、北陸、  
東洋、号善、扇海、田乃浦、

大連防日報第三六六號 大連灣防備隊

三十八年三月二十八日正午

第三種郵便物引渡之關スル件第一野戰郵便局長ノ別紙

（別紙）（關東統督府第六四三号）

普通郵便物及為替市務ノ取扱ヲ為ス野戰郵便局長ノ別紙ニ於テ自今第三種郵便物ノ内冊子ニアラザル定期引渡ノ引渡ヲ為スニト、相成美ニ付キ新聞紙ノ類ヲ戰地又ハ内地等、郵送セルトスルトキハ規定ノ郵便切手、貼付シ其ノ宛地ニ從ヒ普通通又ハ有料軍事郵便物トシテ前野戰郵便局長ノ差出サルベシ  
 明治三十八年三月二十日 關東統督府郵便局長

軍務局

局員

一 出入渠

春日天草丸四号汽船出渠引續津揚救難船、イシカストリ山旅港六号汽船、現港船一隻入渠

一 雨良川九午後三時五世保、向出港

一 芝罘丸昨二十七日午後五時五世保発白島ヲ經テ大連放頭、同航入渠物、大連行軍需品五百六十個六士頓旅順行傳馬船一隻軍需品三百三十二個三十九噸便乗者將官一、上長官

一 官下 准官三、下卒五十三、其他六十六

一 旅港二十五号汽艇午前十一時旅順より入港 明朝八時旅順  
へ向て帰港

一 陸軍運送船及商船出入港九ノ地ニ

三月廿七日午後 出 神威、小雛、笠戸、東都、興安、辰、女親音  
宇品(以上内地)

(商船) 日乃出、土海、蓬萊、撫陽

入 龍登、小春、(商船) 咸興

三月廿八日午前

出 三多摩、旺洋、旅順、慶島(船)、三好(船)  
入 (商船) 三盛運、八重田、宗信

(了)

附覽

大連防日報第三六七號 大連灣防備隊

三十八年十二月二十九日正午

一天草丸及旅港二十五號汽艇八午前九時旅順、向午出港

陸軍運送船及商船出入港厄、如左

軍務局

十二月二十八日午後

司員

十二月二十九日午前

出 信濃、古倫母(以上内地)

入 (商船) 錦竜、弟三盛輝

入 三島、江戸、備後、高雄

出 達康、若狭、明保野(以上内地)

入 二喜達方、大和、博多、北都、勢徳

二乾坤、新竹

(商船) 神代、蓮菜、頼朝

(3)

陸軍

軍務局



大連防日報第...三六八號 大連灣防備隊

三十八年十二月三十日正午

一 翌早九時前九時十五分佐世保、白島、經入港荒天、交通出來不出港未定

一 陸軍運送船及商船出入港九、如

青島二十九日後 出 孟買、久保、安藝、大治(以上内地)

入 横濱、三浦海、新宮、劍山、

吉野三日前 出 田代浦(内地)

一 廿九日午後一時五十分第六觀測所よりノ電報

海上風雨、度々、韓國南部沿岸ノ警戒ヲ、低氣圧ノ支那東海軍部、より、七百六十機、示シ、北東、南、進ミトス

(3)

大連防日報第369號 大連湾防備隊

三十八年三月三十一日 午

一 芝罘丸午前十時二十分旅順口へ向て出港

○ 由良川丸午前十時十分佐世保着

一 陸軍運送船及商船出入港丸如し



三月三十日午後 出 二琴平、万里、横濱、土佐、能登(以上海峯)  
入 (商船) 盛航、土海

局員

三月三十日午前 出 北陸、東洋、能登(以上内地)  
入 無し



(3)

軍務局



供覽

大連防日報第...號

大連海防備隊

三十九年一月一日正午

一本日...南三山...燈台...通...省所屬...轉換セリ

一本日正午在港艦船

軍務局



軍艦 卷雲

利艦

局員

商船

北都 駿甲、盛航、相生、金城、威興、神代、蓬來、八水田、賴朝、土海、

陸軍運送船及商船出入港丸、如、青三土早後、出、台北、連南、小套、備後、博多(以上内地)、入、丹波、山口、慶安山

三十九年一月一日正午出入港共無

(3)

大連防日報集

大連灣防備隊

三十九年一月二十日正午

一 網野防備隊機開長正月三十日着任

一 蓬野丸明三日午前十一時旅順口ヲ發シ午後大連着四日午後五時任世保之向ト出港豫定

一 陸運運送船及商船出入港丸ノ如シ

三 三十三日午後 出 高雄、勢徳、江六、三島、新竹、号喜(以上皆如)

一 東郷、富吉、三辰、美代、栲武、田南

一月二十日

出 無  
入 阿波、神州、三池、福浦

(高船) 勢徳、錦竜

供覽

軍務局

大連防日敵空軍並駐

三十九年一月三日正午

大連灣防備隊

一 小川大連灣防備隊主計長亦日着任

一 陸軍運送船及商船出入港元如左

二月二日午後 出 丹海、北都、三浦海、三夜、劍山、千代、富山、大孤山、新宮、石上内地、(商船)勢運、土海

入 加賀、丹後、豊島、富貴

出 三乾坪(内地)、(商船)鞍甲、相生

入 日英、(商船)三盛運、宗信

一月三十一日正午

(3)

軍務局



大連防日報第其其第

大連灣防備隊

三十九年一月四日正午

芝罘九昨三日午後二時旅順ヨリ入港本日午後五時佐世保  
向々出港

局員

陸軍運送船及商船出入港九如之

一月三日午後 出 一東郷、豐富、二喜法方(以六内地)  
(商船) 賴朝、神代、蓬萊、成興、

入 才五觀音、自尾、佐渡、高砂  
(商船) 宝島、八永四、

一月四日正午 出 神州、富貴(以六内地)、(商船) 久麻地、  
入 大山、竹浦、西吉野、三野平、六共同  
(商船) 摩耶山、

(3)

一七

1827

供覽

軍務局

警察局

局員

大連防日報第五五號

大連灣防備隊

三十九年五月五日

一 卷雲修理 終昨日午後一時三十分旅順へ向て出港

一 昨四日午後六時十五分發多葉鎮守府司令長官電報  
海軍中將 東郷正路 本日卒去也。葬式、東京、於行

一 昨午三月二十一日以降市内に在る各部隊其他民間に於て傳染病  
患者有之。通稱「後生」候旨大連市衛生委員事務

勝室林 斯

左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所三十四番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所三十七番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所三十八番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所三十九番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所四十番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所四十一番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所四十二番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所四十三番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所四十四番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所四十五番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所四十六番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所四十七番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所四十八番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所四十九番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所五十番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所五十一番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所五十二番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所五十三番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所五十四番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所五十五番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所五十六番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所五十七番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所五十八番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所五十九番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所六十番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所六十一番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所六十二番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所六十三番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所六十四番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所六十五番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所六十六番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所六十七番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所六十八番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所六十九番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所七十番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所七十一番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所七十二番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所七十三番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所七十四番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所七十五番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所七十六番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所七十七番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所七十八番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所七十九番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所八十番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所八十一番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所八十二番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所八十三番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所八十四番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所八十五番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所八十六番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所八十七番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所八十八番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所八十九番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所九十番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所九十一番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所九十二番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所九十三番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所九十四番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所九十五番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所九十六番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所九十七番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所九十八番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所九十九番
左	疑熱性病	三月二十日	青森省 青森市	大連市吉野所一百番

一 由長川丸昨四日午後四時三十分佐世保發大連、經旅順、向

一 翌日九昨四日午後五時五十五分佐世保へ向て出港清隊より重丸塔  
載物、魚菜、鶴工、廠行、鉄軌條三十五本

一 水野前防備隊主計長昨四日退隊赴任

一 乃本第三軍司令官昨六日午後一時二右着連セリ満州館ヲ晝  
食后市内及山ノ手ヲ巡視シ同日満州館ニ泊リ七日午前歸倉  
老ニ乘船、等

一 陸軍運送船及商船出入港元ノ如シ

一月四日午後 出 乾坤、河波、丹後、五多聞、回東、御吉野(於上内地)

入 因幡、五辰、(商船)冬加多

一月五日午前

出 (商船) 冬加多、  
入 讚岐、福山、武揚、長州、廿觀音、松山、若狭

彰化、二加賀、二多聞、二千代福井、

(商船) 平安、仁壽、智運、蓬萊

( )

供覽

大連防日報第百五十六號 大連灣防備隊

三十九年一月六日正午

一陸軍運送船及商船出入港元、如左

軍務

一月五日午後

出 加賀、志賀、(以上内地) 六共同(長川)  
(商船) 永田、摩耶山、勢運

入 河内、鎌倉

(商船) 大有

一月六日午前

出 無  
入 勝山、志賀浦、吉林、神威、樺太、釧浦

(商船) 宗信、盛運、土海

(3)

丁七

大連防日報第壹千六百號

大連灣防備隊

三十九年一月七日正午

由長川九午前八時五十五分在港午後一時旅順向  
出港

伊集院參謀副官本日着任

交通船定期運行表(月分)(月五日調製)

供覽

郵政

局員

往		船		往		船	
津品	門司	仁川	鎮南浦	鎮南浦	仁川	門司	津品
一月一日	二月二日	三月三日	四月四日	五月五日	六月六日	七月七日	八月八日
一月六日	二月七日	三月八日	四月九日	五月十日	六月十一日	七月十二日	八月十三日
一月十一日	二月十二日	三月十三日	四月十四日	五月十五日	六月十六日	七月十七日	八月十八日
一月十六日	二月十七日	三月十八日	四月十九日	五月二十日	六月二十一日	七月二十二日	八月二十三日
一月廿一日	二月廿二日	三月廿三日	四月廿四日	五月廿五日	六月廿六日	七月廿七日	八月廿八日
一月廿六日	二月廿七日	三月廿八日	四月廿九日	五月三十日	六月三十一日	七月三十二日	八月三十三日



一陸軍運送船及商船出港元、如シ  
 一月六日午後 出直蘭、揚武三聲卒、因橋二加賀、讃岐、佐渡、日英  
 (三多聞、瓊浦の以上内也)

備考	往				船名	往				備考	
	岸品	門司	仁川	大連		大連	仁川	門司	岸品		
	着	着	着	着		着	着	着	着		
	午 三 時	午 三 時	午 三 時	午 三 時		午 三 時	午 三 時	午 三 時	午 三 時		
		十日	八日	七日	六日				三十日		三十日
		三 時	二 時	二 時	二 時	四月	三月	三月	二月	一月	十五日
備考	往				船名	往				備考	
	岸品	門司	金山	元山		清津	元山	金山	門司		岸品
	着	着	着	着		着	着	着	着		着
	午 三 時	午 三 時	午 三 時	午 三 時		午 三 時	午 三 時	午 三 時	午 三 時		午 三 時
		十九日	十六日	十五日	十四日	十三日			八月	七月	六月
		三 時	二 時	二 時	二 時	二 時	二 時	二 時	二 時	二 時	二 時

軍務局



局員



(南航) 盛航、宝島、平安、仁寿、蓬萊  
入 香川 (南航) 八永田

一月七日  
出 福山、福浦(以上内地)  
入 宝戸、脚陸、日進、鹿兒島  
(南航) 錦堂

(3)

一  
十  
五

1833

郵務局



大連防日報第千七百七號

大連灣防備隊

三十九年一月八日正午

一出渠

局員

本日午前インダストリー！旅港六號汽艇沈没船一隻出渠

一由良川丸昨七日下午一時二十分旅順へ向て出港

一第四軍司令官九日下午五時三十分着達、青共站司令部  
通報あり

一陸軍運送船及商船出入港九、地

一月八日

出 凌雲、錦春、河内、彰化(以上内地)  
(商船)大有

入 若狹、旅順、無窮、宇品、遠運、明保野

一月八日

出 大和、笠戸、三武、竹浦(以上内地)  
(商船)二重運

入 日野、辰、八幡、(商船)遠来、天照

(3)

一八十三

大連防日報第三九號

大連湾防備隊

三十九年一月九日正午

一齊藤海軍中將一昨七日海軍大臣ニ親任セラレタル旨昨日承  
順口鎮守府ヨリ電話アリ

一川原前防備隊參謀兼副官明日正午午後三時退隊赴任等

一芝東丸七日午前七時保着

一旅港二錦丸汽艇入渠修理、為レ七日午後二時旅順口ヨリ  
入港

局員一陸軍運送艇及商船出入港丸ノ如ク

一月八日午後 出 白尾、最密、三池、樺太(及内地)

入 安藝、小倉、三多摩 (高航) 大信

一月九日正午

出 無  
入 天津、遼東、東洋、等々

(高航) 仁壽

(了)

供覧

軍務局

大連防日報第千九號

大連灣防備隊

三十九年一月十日正午

一加藤海軍少將海軍次官ニ任セラレタル旨昨日放哨口領守府ヨリ電話アリ

一由良川丸朝土日放哨ヨリ運ヲ經テ佐世保(向)出港ノ檢定

一陸軍運送船及漁船出入港尤如シ

一月九日午後出入無シ  
主観音、岸岳、若狭(以上内地)

一月十日午前 出 長州、日野、山口、志賀浦、廿観音(以上内地)

高貴

入 台北、博愛、三盛、古倫母土佐

(商船) 二盛

警報 (本日より午後五時十五分第六観測所ヨリ電話)  
一 朝鮮國北部、海陸、警備隊ヲ兼任ス  
一 朝鮮國南部ニテハ七百里先示北東ヨリ進行セリトス

軍務局



大連防日報第千八百一號  
大連灣防備隊

一千九百

三十九年一月十一日正午  
本日正午在港船舶



戰利船  
陸軍運送船

局員

商船

一陸軍運送船 出入港丸、如之

一月十日午後 出 神威、五夜、吉林、安藝(以上在港)

一月十日午前 出 入 孟買、二前海

二河川、  
一富美、高砂、辰、勝山、孫彦、福井、明保野、  
天津、台北、八幡、蘆東、武揚、愛國、大山、  
二琴平、土佐、日佳、香川、達運、小倉、蒲井、  
三多聞、石井、大、東洋、旅順、御室、能野、鹿島、  
孟買、二前海、  
二盛運、天照、蓬萊、大信、金城、仁壽



1837

大連防自報第千二號

大連灣防備隊

三十九年一月十三日正午

川原前防備隊參謀兼副官昨十一日午後三時退隊赴任セリ

由良川丸昨十一日午後四時三十分旅順ヨリ入港本日午後三時佐世保、向ヶ出港、等

芝罘丸去十日午後八時佐世保発大連旅順ヨリ回航入接載物大連行鉄管三丁序其他軍需品旅順ヨリ行軍需品百四十九個及便乗者上長官二、士官二、准士官一、下士卒九十其他三十一

陸軍運送船及商船出入港丸、如シ

一月十一日午後 出 登 東、大山、笹野、香川、鹿嶋島、旅順 辰、御室、幸運、日進 (以上内地)

(高船) 大信  
又 無シ

一月十三日正午 出 藤山 (内地)  
入 丹波、江戸、三河、出

(3)

大連防日報第千五百號

大連灣防備隊

千五

三十九號 月十三日正午

一由良川丸昨十三日佐世保に向て出港、若かりし天気不良、  
為、延引し乙區及泊風力静まり、次第出港、予ト改メ

一陸軍運送船及商船出入港

一月十三日午後

出天津、八幡、吉備母、乃世つ大(以上内地)

(商船) 達萊

局員

一月十三日正午

出 海

(商船) 仁壽

入 博多、多喜

(3)



史覽

大連防日報第三十一號

大連灣防備隊

三十九年一月十四日正午

一由良川丸所十三日午後三時十分佐世保へ向て出港

一陸軍運送船及商船出入港丸如之

一月十三日午後

出 明保野、武揚、丹後、二琴平 丹波(内地)  
入 大孤山、(商船) 二盛運、

荷員

一月十四日正午

出 三多聞、小倉(内地)、(商船) 天照  
入 皇南、千代、錫蘭、六共同、勢徳  
(商船) 八宗田、宗信、連比壽、

(3)

1840



大連防日報第三八五號

大連灣防備隊

三十九年一月十五日正午

芝罘九十四日午後一時五十分入港十五日午前七時三十分  
順口、向今出港

海軍運送船及商船出入港九ノ如シ

一月十四日午後

局員

出	三河 (内地)
入	富士、飯山、須之浦、久保、小籠、豊后
出	美濃、珍彦、山城 (以上内地)
入	高松、徳島、比叡、永田、
出	高雄、膽振、

一月十五日午前	出	三河 (内地)
	入	二辰、東郷、温州、
		(商船) 交通、蓬萊

警報 (十四日午後四時三十分第六親洲野通報)

海上風雨、虞アリ、遼東半島及韓國北部、沿海、警  
戒ス、低気壓ハ北清地方ニアリ、七五八純、西東、白  
雲、

③

大連防自報第百八十五號

大連灣防備隊

三十九年一月十六日正午

一 戰利船天草丸十五日午後三時入港セリ左舷ハ十七日午前九時被弾當港外ニ於テ羅針自差修正ヲ為シ了ラセ

一 濟州丸龍飛丸十六日午前九時十五分旅順ニ入港

(濟州丸ハ十七日戰利船ヲ張ルク際ニ旅順發大連ニ寄港セス直ニ佐世保ニ向フ等)

軍務局

一 津波丸十四日午前八時大連ニ向ヒテ柴鶴發十五日午前十時天候不良、為シ穩波ニ變泊、十六日午前七時在所出港、右後載アリ

一 由良川丸十六日午前十時佐世保ニ着

一 陸軍運送船及商船出入港丸ノ如ク

一月十五日午後 出 土佐、舞山、檜地、徳久、浦、慶國(以上内港) 六共同(仁川) (商船) 宗信、金城

一月十五日

入 万屋

(商船)

都

入 出

無

(商船)

新竹

富貴

鷹取

咸興

八永

3

1843

供覽

大連防日報第卅六號

大連灣防備隊

三十九年一月十七日正午

一戰利船天草丸十七日出港、若ナリシモ天候不良、為出港  
ヲ見合セ、柳樹比泊地ニ錨場ヲ変更セリ

一芝罘丸十六日午後四時三十分旅順ヨリ入港、十七日午後五時  
佐世保、向ヶ出港ノ筈

一山田大連灣防備隊水雷敷設隊司令、付目着任

一陸軍運送船及商船出入港九ノ如シ

軍務局

一月十六日午後 出 北都、東洋、博多、久保、千代(以上内地)

局員

佐渡、福山、(商船)土海

一月十七日午前 出 無 京都、讃岐、日英、日東、米山、二加賀、

三乾坤、慶岩山、(商船)神運、二盛運、

(3)

軍務局



大連防日報第千八百六號

三十九年一月十八日正午

大連灣防備隊

三五

一、芝罘九十七日午後五時二十五分在保、向ヶ出港當隊ヨ  
リ、重ナル格載物、煤炭製造所行、鉄類約五千噸  
一、海軍運送船及商船出入港九ノ如シ

一月十七日午後

出 東郷(内地)

入 目乃尾、因幡

(商船) 交通、  
神宮、横濱、

(商船) 蓬萊

荷買

一月十八日正午

出 無

入 (商船) 國見、盛航

(了)

1845

大連防日報第千九百九十九號 大連灣防備隊

三十九年一月十九日正午

一月十八日ヨリ向フ約一週間當地柳樹比間定期船運行  
 尤、通リ改正、首大連破泊場司令部ヨリ通知アリ

大連 叢

午前 十時 三十有  
 午後 二時 三十有  
 午後 五時 三十有

柳樹比叢

午前 九時  
 午後 四時

一天草十九日午前十時三十有佐世偏何ヶ出港

一月日正午在港船船

戰利船 三河川

陸軍運送船

- 富美、高砂、阿波、直蘭、万里、錫蘭、臺南
- 国乃尾、神宮、横濱、潮州、霞雲、因幡、新竹
- 富喜、京都、二軒坪、日英、日康、米山、三多聞
- 鎌倉、宇治、笠浦、京都、勢屋、五親善
- 三琴平、福山、神州

商 船

上海、頼朝、成興、相生、齋取、園見  
盛航、二盛運

陸軍運送船及商船出入港丸、如

一月十八日午後 出 江、大孤山、特選、二辰、佐渡、福井、小雛  
豊后、讃岐(以上内地)

一月十九日午前 入 三琴平、宜蘭、河波、三多聞、鎌倉、神州  
出 温州、孟買、富山、二加賀、高尾、澁振(以上内地)  
入 竹浦、東都、井、五観音、宇品、商州、能  
(商船) 二盛運、頼朝

警報(十日午後八時三十分) 観測所より電送

海上風雨、虞あり、韓国中部以南、沿海、警戒入り、津浦  
又他、俄氣、廣部、吉林、東、入り、進行せんとす、商



郵務局

局員

大連防日報第...九號

三十九年一月廿日正午

大連灣防備隊

一陸軍運送船及商船出入港九ノ如シ

一月十九日午後

出 福山、神州、富喜、聖南、因幡(以上内地)  
入 三喜、河内、箕戸

一月二十日午前

出 万里(内地) (商船) 三盛運  
入 三池、福浦 (商船) 摩耶山

3

一七六〇

1848

大連防日報第千九百號

大連灣防備隊

三十九年一月二十一日正

一 關東總督府管内ノ業務ノ關シ九ノ通リ被定候旨同府參謀長ヨリノ通報アリ

水路部

莽西師團ハ其司令部ヲ鉄峯ニ置キ龍窟子(大民化ノ要ノ約二里)十里河烟台炭坑摩天峯及青堆子(以上各地ノ含有瓦斯)ノ線ヲ東北ノ地區(龍岩浦ノ南)ヲ守備區域トシ第十六師團ハ其司令部ヲ水窪ニ置キ各區區線ヲ西南ノ地區(旅順要塞地ノ南)ヲ守備區域トシ各區區線ヲアルレ鐵道ノ便線堡壘等ノ掩護ヲ主として其區域ニ任シ且其兵站業務並ニ運送隊ノ給養ヲ擔任ス但軍政事務ハ兵站司令部ニ任シ軍政署及軍務署之ノ取扱ヒ當府直接之レヲ處理ヲナス

一 柳樹氏運送船破泊區域標識ノ為メ豫メ被檢査セシ二個ノ赤色浮標流氷ノ為メ顛覆候ニ付ハ結氷期間ハ之ヲ撤去可致旨昨前日附同破泊場司令部ヨリノ通知アリ

一 芝罘九昨二十日午五時佐世保着

〇 襟裳丸 二十日午前九時三十分入港

一 陸軍運送船及商船出入港丸、如シ

一月二十日午後

出 京師、三河間、横濱、宜蘭、葦嶽(以上内地)  
(商船) 鷹取、咸興、

入 若狭、加賀、彰化、日乃 (商船) 蓬萊

一月二十日午前

出 三軒平、河内、阿波(以上内地)、福浦(旅順)  
(商船) 蓬萊、八永田、

入 平親善、八永田、

(3)

1850

大連防回報第廿九號

三十九年一月二十二日正午

大連灣防備隊

本月十九日ヨリ大連灣海岸結氷、昨二十日ヨリ小並流航  
等、航通殆々断絶セリ

一、海軍運送船及商船出入港地、如シ

一月二十日午後 出 熱野、笠戸、二乾坤、目及尾、米山、  
竹浦(以上内地)

入 瓊浦、吉林

一月二十日午前

出 (商船) 頼朝、  
入 達康、神威、弘濟、西吉野、八幡、  
(商船) 土海

1851

# 大連防日報第千九百九號 大連灣防備隊

三十九年一月二十九日 正午

一月四日以降市内左在各部隊其他民間於左之通信傳染病  
患者發生候旨大連衛生委員事務所より通知あり

病 名

勝室扶斯

病名漢官 職 部隊 住所

疑 左

一月八日 薪 率三師團第三補助騎卒隊

一月十九日 薪 卒

疑 左

疑 左

一月十九日 薪 卒

疑 左

疑 左

疑 左

一月十九日 薪 卒

疑 左

疑 左

疑 左

一月十九日 薪 卒

疑 左

疑 左

疑 左

一月十九日 薪 卒

疑 左

疑 左

陸軍運送艇及商船出入港九、如シ

一月二十一日午後

出 日東、日英、五觀音、東都、二加賀、新宮、鎌倉、若狭、彰化(以上内地)

入 海軍、福浦、(商船)蓬萊、永田、盛運、(商船)三盛運、(商船)二盛運、(商船)三盛運、(商船)二盛運、(商船)三盛運

一月二十二日正午

入 丹波、大山、小倉、(商船)二盛運、(商船)三盛運

大連防日報第千五百號

三十九年一月二十四日正午

大連 灣 防備隊

一 大連兵站司令部來月上旬當地兵在守備部隊兵  
站及還送部隊結業業務引継、豫定ナル旨司令部  
ヨリ通報アリ

一 陸軍運送船及商船出入港九、如シ

一月二十三日午後 出 神威、二喜佐方、加賀、宇品、平親音、  
三濱、慶安山、盛運、瓊浦(以内地)

(商船) 八永田、摩耶山、蓬萊、三盛運、田見

入 小倉、大山、丹波、旗嶺、三扇海、

(商船) 神代、目石出、東比須、

一月二十四日正午

出 大山(内地)、  
入 台北、日進、彰化、安藝、吉備母、勝山、

明得野、門司、(商船) 智運、吉野、吉野



郵務局

大連防日報第千九百四號

大連灣防備隊

三十九年一月二十五日正午

一 芝罘九昨二十日午後四時三十分佐世保發大連、經旅順口、向  
搭載物、西地行、糧食、日用品、乘者、將官、上長官、士官、准士  
官、下士、卒、八十一

一 由長川九午前十時佐世保ヨリ入港

一 陸軍運送船及商船出入港九、也

一月二十日午後 出 御室、八幡、大和、吉備、(以上内地)  
入 山口、志摩、津、廣島、五辰、大安

一月二十五日正午 出 無

入 東洋、三河、多喜、弥彦、武揚、  
(商船出入港、也)

(3)

1854

煙

大連防日報第千九百五號 大連灣防備隊

三十九年一月二十六日正午

一由良川丸昨二十五日午後一時半旅順口向々出港

一旅順口海軍港務部二號及九號汽艇昨二十五日午後一時

出派未入

軍務局一浮流水雷艇見

陸軍運送船大安丸船長報告一月二十三日上午九時五十三分北緯

三十六度三十五分東經一百二十四度五十九分(クリツフオルド列島附近)

一所之於子黒色円形浮流水雷ヲ発見ス當時本船ヲ去ル約

四分三厘、陸軍運送船及商船出入港尤々如シ

水路概一月二十五日午後 出 安藝、吉林、御室、新竹、丹波、日進、彰(船名)

入 千代、(商船)大信、

出 日乃、遠東(以上内地)

入 博多、慶國、(商船)土海

一月二十六日正午

五八八

1855



軍務局



大連防日報第千九百六號  
大連灣防備隊

三十九年三月三十一日止

一 練習艦隊遠洋航海、遠二月末日頃大連、回航、六日間位  
滯泊石炭搭載、等

一 陸軍運送船及商船出入港九、如シ

一月二十六日午後  
出 門司、旅順、五辰、博多(以上内地)  
入 三多門、土佐、(商船) 土海

一月二十七日  
出 (商船) 神代  
入 丹後、久保、佐渡

(3)

1856



大連防備隊報第千九百七號

大連灣防備隊

三十九年一月二十六日正午



一 山田大連灣防備隊水雷敷設隊司令昨日由良川丸乘組  
乗セラル (旅順口鎮守府辞令)

一 芝罘丸 昨二十七日午後三時三十分佐世保ヲ入港二十八日  
午前十時旅順口ニ向テ出港

一 海軍運送船及商船出入港九ノ如シ

一月二十七日午後 出 勝山、三河、山口、彌彦、多喜、宮野(四隻)

入 總浦 (商船) 魚井、鶴

一月二十日正午 出 無  
入 國幡、台南

(3)

軍務局



大連防日報第千九百九號 大連灣防備隊

三十九年一月二十九日正午

三十九日正午九時二十分横須賀發來第三艦隊副官電報

本日水文支社内事務所ヲ撤ス自今當幕僚死書類ハ支隊岐向ヶ及發送アリタシ

一第六共同、第二府海丸、鎮南浦及仁川、定期運行ハ結氷、為シ當分中止、首二十八日大連碇泊場司令部ヨリ通報アリ

一陸軍運送船及商船出入港丸、地シ

一月二十日午後 出 志賀浦、小倉、須賀浦、慶國、福浦、丹後、佐渡、明保、揚出、錫蘭、(以上内地)

入 琴平、二府海、(商船) 勢運、五水田、日乃出

一月二十九日正午 出 (商船) 土海、惠比須、豐富、盛徳、膽振、孟買、東郷、北都

(商船) 福洲、大孤山、扁山、三辰、熱野

(丁)

1858

郵務局

大連防日報第其九號

大連灣防備隊

三十九年一月三十日正午

二西日前ヨリ、好天氣、為ノ港内、結氷大、融解ニ本只  
 小並瀛、交通自由トシ、又、當今、間、天候、模様、  
 結氷、小並瀛、交通困難ナルコト、  
 一由長川丸、昨二十九日午後三時三十分旅順口ヨリ入港、  
 昨佐世保、向、出港、

○芝罘丸、昨午後旅順口ヨリ大連ニ入港、  
 明三十日午後四時迄  
 世保、向、出港、  
 一陸軍運送船、及商船、出入港九、如シ

一月二十九日午後 出、台北、三島、南、三池、因晴、北都、玉賣、  
 入、無シ

一月三十日 出、千代、久保、  
 入、尾尾、信州、  
 出、南、  
 入、南、

軍務局

水路部

大連防日報第<sup>三</sup>第<sup>一</sup>號

大連灣防備隊

三十九年一月三十日正午

一浮流水雷発見処分

○本日午前七時頃露國機械水雷一個當港内泊地乙區漂流シ來リタルヲ碇泊シ芝罘在之ヲ発見シ當隊ニ於テ直ニ處分ニ着手シ午前十時之ヲ擊沈セリ

一陸軍運送船及商船出入港九ノ如シ

一月三十日午後 出武揚、土佐(以上内地) 入酒田、河内、阿波、江戸

一月三十日新出入港共降増ノ為不明

(了)

郵務局



大連防日報第三三號

大連灣防備隊

三十九年二月一日正午  
 芝罘九時三十分午後四時佐世保三向ヶ出港  
 大連航泊端司令部より交通航定期運行表送付アリ

交通航定期運行表 (三月分)

航往	船名		航復	
	序品	着	序品	着
鎮南浦	着	午前	着	午後
仁川	着	午後	着	午前
門司	着	午後	着	午前
序品	着	午後	着	午前
鎮南浦	着	午前	着	午後
仁川	着	午後	着	午前
門司	着	午後	着	午前
序品	着	午後	着	午前

盛運 喜代 釧路 江陽 喜代 釧路

二月一日定期航泊端司令部より送付アリ

考 検査中十九日及び二十日表、如く盛運九代船、先り

備考	復航				船名	往航			
	大連	仁川	門司	宇島		大連	仁川	門司	宇島
	前六時	前六時	前四時	前四時	豐津	前六時	前四時	前四時	前四時
	六日	七日	八日	十日	四日	三日	三日	三日	三日
	二五日	二三日	二三日	二五日	十九日	十八日	十五日	十五日	十五日
	二六日	二五日	二五日	二六日					
備考	復航				船名	往航			
津浦	清津	元山	金山	門司		清津	元山	金山	門司
	九日	十日	十日	十日	八日	七日	六日	四日	三日
	二七日	二七日	二七日	二七日	十七日	十六日	十五日	十五日	十五日
	二八日	二八日	二八日	二八日	二六日	二五日	二四日	二三日	二三日
	二九日	二九日	二九日	二九日	二六日	二五日	二四日	二三日	二三日
	二九日	二九日	二九日	二九日	二六日	二五日	二四日	二三日	二三日
	二九日	二九日	二九日	二九日	二六日	二五日	二四日	二三日	二三日
	二九日	二九日	二九日	二九日	二六日	二五日	二四日	二三日	二三日

一、津浦運送船及南航出入港九、如く  
 二月二十日午後 出 入  
 天津、東洋、潮州、おとせ、鹿見、河渡、

万里、東都、小籠、竹方浦、鎌倉、天津、  
 万世、富貴、嚴島、

平務局



二月十日

出無  
新宮、十五観音、幸運、二十観音、三多聞

警報 (三十一日午後十時第六観測所報告)

海上風所、嵐あり、韓國中部、以南沿海、警戒入、浅薄  
北、依氣、ハ、上海附近、マ、リ、進、行、方、向、ハ、未、ダ、詳、ナ、ラ、ス

尚、無

(了)

(訂正)

昨年一月一日(大連)防日報第三七〇〇号トアルヲ  
第一号ト訂正シ三十一日迄順次訂正ス

1863



大連防日報第三三號 大連灣防備隊

三十九年二月二日正午



一 襟裳丸明三日午前 解旅順口、向ト出港ノ筈

一 陸軍運送船及商船出入港尤ノ如シ

二月一日午後 出 盛徳(内地) 入 三号閣、神州、鎌倉、江戸、富山、一原

目乃尾、博愛、若狭、  
松村

二月二日午前 出 一東郷、大旗山、豊后、辰(以上内地) 入 彰化、京都、笠戸

(3)

三九

1864



大連防日報第三四號

大連灣防備隊

三十九年二月三日正午

軍務局

一當港内、海岸昨朝凍文々甚しう結氷セリ

一襟裳丸昨午八時旅順(田)向ケ出港、皆ナリシモ結氷ノ

為メ出港、見合セリ

一由良川丸二月三日午前十時 芝罘丸左日午前十時三十分何レ

佐世保ヨリ

一陸軍運送船及商船出入港丸ノ如シ

二月三日午後 出豆蘭、三多聞、竹乃浦(以上内地)

入無シ

二月三日午前

出河内(内地)

(商船)成興

(3)

二一九

1865